

各活動について

洲本市地域おこし協力隊
園田 薫



イベント出店



Takataya淡路島洲本



洲本市のハチミツ



保育園での自然教室



プレイフルラボ出展

道の駅として、高田屋嘉兵衛祭り・農業祭・せとうちマルシェ・深日港ミサキノあそび場に参加し、地元の特産品を販売し好評を得ました。イベント出店では農作物の詰め放題を行うこともあり、農作物は毎回完売しています。

道の駅ECサイト『Takataya淡路島洲本』の運営を行っています。具体的な業務としては、商品調達、受注、発送、商品ページの管理などを行なっています。洲本市の商品に関しましては、おのころ雫塩と鮎原米が人気です。

自身で採蜜したハチミツを検査した結果、5月から8月に採れたものに45種の花のDNAが見つかり、洲本の豊かな自然環境を反映していることがわかりました。春採取のハチミツにはレンゲやクロガネモチなどが、夏のものにはカラスザンショウが多く含まれており、地元ハチミツの特徴を浮き彫りにしました。Takataya淡路島洲本にて販売しています。

今年の5月と6月に、子ども子育て課の野原隊員と協力し洲本市の公立保育園9園を訪れ、4歳から5歳の子どもたちに自然教室を行いました。内容は、ミツバチの絵本読み聞かせ、クイズ、観察、そして洲本市で採れたのハチミツ試食で、子どもたちはこれらに興味津々でした。地域の自然資源を活用したこの教室は、洲本の自然を伝える良い機会となりました。

2024年2月10日、エスブリックで開催されたプレイフルパーティに参加し、自然遊びに焦点を当てた展示を行いました。過去の農業祭での「魚のタッチプール」が子供たちに大好評だった経験を踏まえ、今回は釣った魚も水槽で展示しましたが、期待したほどの反響は得られませんでした。



魚釣り体験

秋の魚釣り体験を実施しました。参加者は子どもで、洲本港にて約1時間行い、アジ、スズメダイ、イシダイなどが釣れ、非常に楽しんでいる様子が見られました。少人数しか対応できないという課題はあるものの、この体験は海の中への好奇心を育む良い機会となると感じました。



醤油絞り体験

2024年2月11日に、岡山県美作市の元地域おこし協力隊の方を講師に迎え、醤油絞りの体験イベントを開催しました。参加者は、実際の醤油仕込みの様子を動画で学びながら、醤油がどのようにして作られるかの仕組みを理解し、自ら醤油を絞る体験を通じて、農への関心を深めることができました。



洲本市のハチミツ試食

洲本産ハチミツの試食会を実施し、自身のハチミツと市販の低価格ハチミツとの味わいを比較していただきました。この体験を通じて、参加者は味の違いを明確に感じ取り、洲本のハチミツの品質の高さを実感しました。さらに、ハチミツに含まれる花の種類についての情報を共有することで、洲本の豊かな自然環境とその価値についても認識を深めていただきました。



有害駆除

活動拠点でもある中川原地区では、地元の方が行っている猪の駆除活動をお手伝いすることがあります。捕獲される猪はイノブタの可能性があり、その繁殖力の高さが問題となっています。また、この地区ではまだ観察されていませんが、鹿の生息域が南から北へと拡大している傾向があるようです。



蜂蜜の加工品（缶詰）

淡路牛とハチミツを使った缶詰を開発しました。地元淡路産の淡路牛のスネ肉と、地域で採れたハチミツを組み合わせ、様々なスパイスで煮込むことで、甘みと深いコクのある味わいを実現しています。Takataya淡路島洲本にて販売しています。